

川上村で過ごして生まれたネクストアクション

地域づくりインターンシップ2021

大阪経済法科大学 法学部 2年 石村和大

自己紹介

- 名前：石村和大
- 出身：京都府京都市
- 大学：大阪経済法科大学
法学部 2年生

参加したきっかけ

- 村での生活の不便さをどのように解消しているのか知りたかった
- 自然環境について興味があり、より詳しく知りたかった

川上村でのインターンシップ 2 週間の活動

	活動内容
8月11日	関係者挨拶等・歓迎会
8月12日	森と水の源流館見学・ 源流ツーリズムの説明
8月13日	柿の葉寿司販売
8月14日	自由行動
8月15日	集落見学・法悦祭参加
8月16日	集落等見学
8月17日	林業レクリエーション

	活動内容
8月18日	かわかみらいふ(個別宅配)
8月19日	かわかみらいふ(移動スーパー)
8月20日	レイクカヤック体験
8月21日	学校引っ越し手伝い
8月22日	自由行動日
8月23日	報告会準備
8月24日	報告会

学んだこと・感じたこと①

～林業の大切さ～

林業レクリエーションより

- ▶ 林や森があることできれいな水を流し続けることができる
- ▶ 木々があることで水の受け皿となり急激な水の流入を防ぎ、災害を減らす



学んだこと・感じたこと②

～人を思いやるきもち～

かわかみらいふ・森と水の源流館見学より

- ➡ 大滝ダム・大迫ダムの建設は下流の人のためを思って建設された
- ➡ かわかみらいふは村民第一で活動を行っている
⇒「A I より愛が大事！」



学んだこと・感じたこと③

～柿の葉寿司の違い～

柿の葉寿司販売より

- 各店舗によって味が違い、より柿の葉寿司の魅力を引き出させている
- 人によって好みが違うので、販売してる時どの店がおすすめか言えなかった



インターンシップを通して重要だと感じたキーワード①

～つながり～

- ➡ かわかみらいふや、小学校引っ越しなどで人とのつながりが多くあった。
- ➡ 村内で人の関わりが活発！⇒皆さん元気！



インターンシップを通して重要だと感じたキーワード②

～伝統～

- ➡ 400年続く、人工林がある村
- ➡ 古くから続く高原地区、伝統の祭り「法悦祭」



ネクストアクション

- 川上村を知らない人に、魅力について伝える。
⇒友人なら伝えた上で、川上村と一緒に訪れる。
- 川上村で学んだこと踏まえて、より深く森林が担っている役割について調べる
- 他地域の杉を直接見に行く

ネクストアクション(番外編)

- 学生の中に多くのことにチャレンジする。
- 相手目線に立って行動する
- 見返りを求めない

川上村で過ごしてみての提案

- 高齢者だけの関わりではなく、世代を超えた関わりを
 - ⇒放課後倶楽部の拡大
 - ⇒小中学校の合併により、使わなくなった校舎の使用する
- バーベキューを間接的に防止するために集落入口前に、一週間のゴミの数などが書かれた看板を置く
- 川上村の活動を 1 週間に 1 度の程度のをYouTubeなどで配信を行う。
 - ⇒ex) 星空の配信

最後に・・・

このインターンシップに関わってくださった
皆さん、本当にありがとうございました！！

